

## 新型コロナウイルス感染症対策について

2021年度の中学入試の実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、この文書に記載した感染症対策を行う予定です。それにともない、現在公表しています「生徒募集要項(2020.7.12)」、「中学入試のスケジュール(補足説明)」の一部に変更が生じることになります。変更があるのは、集合や受付・点呼の仕方など、密を避けるための入試の運営方法です。試験会場や試験そのもの(考査時間や内容)に変更はありません。なお、詳細はホームページなどでお知らせしていきます。

### ■試験当日の来校について

- 校内に入っていただけ付き添いの保護者の方は、各受験生につき1名のみに限らせていただきます。
- 試験当日の朝、受験生および付き添いの保護者の方は、自宅にて必ず検温を行ってください。また、校内に入るときにも再度検温いたします。体温が37.5℃を超える場合は、校内に入らせていただけません。(「■試験当日に受験ができない場合」を参照してください)
- 試験当日37.5℃までの熱はないものの、発熱や咳等の症状のある場合は、確実なマスクの着用など十分な感染症対策と自己管理を行っていただいた上で受験を認めます。ただし、検温受付時の症状によっては、感染防止のため別室受験をお願いすることがあります。場合によっては、検温受付時に「特別追試験」の対象者とし、当日の受験ができないことがあります。(「■試験当日に受験ができない場合」を参照してください)
- 塾関係の方の校門前での応援等はお控えくださいますようお願いいたします。

### ■集合場所、受付・点呼、保護者控え室について

「生徒募集要項(2020.7.12)」では、「本校講堂に集合、受付・点呼、受験生諸注意」となっていますが、今年度は講堂での密を避けるため、受験生の集合、点呼、諸注意は各受験教室で行います。

- 受験生および付き添いの保護者の方は、入校時に検温受付をしていただき、その後、別行動になります。
- 受験生は、点呼時刻(各日程とも1時限目「国語」の開始時刻の30分前)までに、本館校舎の各受験教室に集合してください。なお、すべての試験が終了するまで本館校舎外に出ることはできません。また、講堂に入ることはできません。
- 保護者の方は、本館校舎内に入ることはできません。控え室として講堂を使用していただけますが、換気のため、適宜、ドアや窓を開けますので、室温の変化に対応できる服装でお越しください。

### ■校内における感染症対策

- 必ずマスクの着用をお願いします。  
試験当日は試験時間中を含め、マスクの着用をお願いいたします。なお、点呼確認を行う際には、試験監督の指示に従い、マスクを一時的に外していただくことがあります。
- ハンカチ、替えのマスク、ごみを持ち帰るための袋を持参してください。
- 手指のアルコール消毒または手洗い  
試験の前後や休憩時間等には適宜、手指の消毒や手洗いなど、感染防止対策にご協力ください。なお、校舎内には消毒液の設置を予定しています。

- 受験教室は、各受験生の間隔を1メートル以上確保するため、各教室の収容人数を約20名程度とする予定です。
- 受験教室は、換気のため、適宜、ドアや窓を開けます。教室の温度の変化に対応できる服装でお越しください。
- 退出・解散時の密を避けるため、退出順序の指定などを予定しています。そのため、退出までに時間を要する可能性があります。

### ■試験当日に受験ができない場合

- 試験当日、以下のアからキのいずれかに該当する方は、受験ができません。なお、「特別追試験」の詳細については別紙「中学入試追加情報 (vol.2 2020.12.5)」を参照してください。
  - ア. 新型コロナウイルスに罹患し、治癒していない方
  - イ. 保健所から新型コロナウイルス感染者の「濃厚接触者」と判定され、外出の自粛を要請されている方
  - ウ. 保健所や医師の指示によりPCR検査を受検し、その結果が出ていない方
  - エ. 試験当日からさかのぼって2週間以内に政府から入国制限・入国後の観察期間が必要と発表されている国・地域等への渡航歴がある方
  - オ. 自宅での検温で37.5℃以上の発熱、もしくは新型コロナウイルスの感染が疑われる症状がある方
  - カ. 学校感染症（インフルエンザ他）に罹患し、治癒していない方
  - キ. 本校での検温で37.5℃以上の発熱、もしくは新型コロナウイルスの感染が疑われる症状がある方

### ■体調不良の受験生への対応について

- 試験当日に体調が悪い場合は、午前7:00から点呼時刻（各日程とも1時限目「国語」の開始時刻の30分前）までの間に、本校事務室・入試係（TEL 078-411-2531）まで連絡をしてください。
- 試験中に体調が悪くなった場合は、すぐに本校教職員にお知らせください。症状によっては、感染防止のため別室受験をお願いすることがあります。

### ■その他の対策

- 体調管理  
日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密（密閉・密集・密接）」を避けるとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。
- 検温及び健康観察  
入試前1週間程度を目安に、検温及び健康観察を行ってください。
- 医療機関での受診  
発熱・咳などの症状がある志願者は、あらかじめ医療機関で受診してください。

以上

※なお、感染拡大状況等を鑑み、今後、これらの内容に変更や訂正が出る可能性があります。